

生き方 小学校



小学校高学年

中学校

道徳

総合

みんな生きている

🕒 15分

クラスメートは64才 (2007年放送)

この番組の良さ



年の離れたクラスメートとの交流

学校は、同年齢集団で学級・学年づくりをしています。しかし、生涯学習の場としての学校が期待され、地域の学習の場としての役割を担ってきました。空き教室を利用した地域コミュニケーションや活動の場として使われ出しました。また、学校に異年齢の地域の方をお招きして子どもたちと交流をさせるケースも各地で始まっています。本番組では64歳の野田さんが音楽と書写の授業を3年2組のクラスで受けていることを紹介しています。

心の通い合いの大切さを学ぶ

初めは、年の離れたクラスメートによそよそしい態度をする子どもたちですが、野田さんと子どもたちの様々な関わり合いを通じて心が通い合っていく様子がよくわかります。年齢差のあるクラスメートのつながりの良さについていろいろな事例を通して、心のふれあいを考えることができます。

番組活用のポイント

学校における生涯学習を考える

近年、少子化、核家族化の影響で異年齢の方とコミュニケーションの機会がない子どもも増えてきました。そういった時代の変化に合わせて、学校は、体育館や空き教室を地域に開放し、生涯学習の場として活用されています。さらに、お年寄りや職能に長けた方をお招きすることで、子どもたちにいろいろな学びを与えようとしています。この番組では、そういったお年寄りとの交流を子どもたちがどのように生かしていくのかを紹介し、考えることができます。

「年が離れていると友達になれないの?」

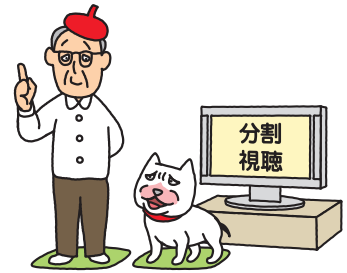
子どもたちにとって「友達」とは、どのような存在なのだろうか。本番組は、年が離れた友達のよさを発見し友達のよさについてじっくりと考えさせることで、お年寄りでも友達になれるということに気づくことができます。また、「子どもは子ども同士としか友達になれないのだろうか。」学校生活は、子ども同士の社会です。同じ年くらいの子どもが、話し合い、協力し合い、学んでいます。しかし、子ども同士という環境の中だけで、成長させてよいのでしょうか。子どものネットワークを広げ、いろいろな人と関わり合うことで、さらに大きく成長すると考えます。大人と子どもでなく、一人の人間として関わり合うことは、素晴らしいことです。これは、子どもが自分で多くの問題や壁を乗り越える力となり、大切な教育なのです。

心の通い合いを考えさせる資料として

本番組は、年齢差を超えた心の通い合いを考える資料として活用すると効果的です。また、「心の通い」についてさらに学習を深めたい時はティーチャーズ・ライブラリーの『ボクともだちになって』(P.20)などの番組が活用できます。

学習展開例 授業時間 45分

年齢差をこえて 心ふれあえる友達づくり



時間配分	学習活動	教師の支援
5分	①「自分にとって友達とは何か？」を考える。	<ul style="list-style-type: none"> ○「友達」という言葉からイメージすることを発表させる。 ○「友達とは何か」発表させる。 ○子どもの意見を板書し、意見交流をする。
5分	②「年の離れた人とは、友達になれるか？」を考える。	<ul style="list-style-type: none"> ○「年の離れた人とは友達になれるか？」と問う。 ○友達になれる or 友達にできないに分け、意見を発表させる。 ○いくつかの意見がでたら話をまとめずに、話し合いをやめる。
25分	<p>③番組視聴しながら考える。(分割視聴)</p>  <p>視聴 TV ・クラスメートになった理由。(開始～5分40秒)</p> <p>・野田さんがクラスメートになった理由を知る。</p>  <p>・野田さんと子どものふれ合い。(5分40秒～8分30秒)</p> <p>・野田さんがクラスにいることでよいことは何かを考える。</p>  <p>・野田さんの思い、願い。(8分30秒～9分40秒)</p> <p>・野田さんの思い、願いを考える。</p>  <p>・誰にも相談できず悩む少女。 ・野田さんに悩みをうちあける。(9分40秒～終わり)</p> <p>・なぜ、少女は野田さんに相談したのか考える。 ・自分だったら、誰に相談するか考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○5分40秒で一時停止 ○野田さんが、小学校に通うようになった理由をおささせる。 ○小学校にきて野田さんは、何をしたいのかを考えさせる。 ○8分30秒で一時停止 ○野田さんがクラスにいるといいことは何かを問う。 ○9分40秒で一時停止 ○野田さんは、クラスのみんなにどんな願いをもっているのか問う。 ○番組終了 ○誰にも相談できなかった子が、どうして野田さんに相談したのか問う。 ○自分だったら、誰に相談するかを考えさせる。
5分	④もし、このクラスに野田さんのような人がきたら、自分はどうするのかを考え、話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> ○自分たちは、野田さんのような方が来てくれたらどういうことに期待するかを問う。
5分	⑤話し合った考えを参考にし、今日の学びをノートにまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> ○今日の学びをノートにかかせる。